

図書館へいこう!

話題の新着本

『黙秘犯』 翔田 寛／著

住宅街で大学生が撲殺された。不可解な点を残しながらも、目撃証言と凶器に残った指紋から犯人は確定したかに思われた。だが、同時期に起きた海水浴場での溺死事件と連続婦女暴行事件が複雑に絡み合っていることが判明し…。



『アスリート』

あさの あつこ／著

中学で陸上を辞めた沙耶は、広島の高校に進学し、射撃部に入部する。未知の競技に戸惑いながらも、親友の花奈とともに励む毎日だったが…。少女たちの喜怒哀楽が渦巻く、心震える青春小説。



『命あれば』 瀬戸内 寂聴／著

季節の移ろいを眺め、ふるさとを思い、懐かしい人々を偲び、非業な事件を嘆く。この世のあらゆる変遷を見てきた97歳の著者が、この時代を生き抜く心がまえを真摯な言葉で綴る。



『絶望スクール』 石田 衣良／著

動物虐待、飲酒運転、引きこもりビジネス、留学生ブラック労働。弱者につけ込む卑劣なやつらは、マコトとGボーイズが許さない!



『落日』 湊 かなえ／著

新人脚本家の甲斐千尋は、新進気鋭の映画監督・長谷部香から、新作の相談を受けた。香は15年前に起きた、判決も確定している「笹塚町一家殺害事件」を手がけたいというが…。絶望の淵を見た人々の祈りと再生の物語。



『あの日に帰りたい』

小路 幸也／著

子どもたちが作った雪だるまが歩いていなくなった? 村を騒がせる自称霊能者の女性の目的は? 兄弟喧嘩があわや殺人事件に。その悲しき真相とは? 駐在さん×元医者 of 妻が人々の心をとくほぐす、連作短篇警察小説。



町民文化祭共催事業

図書館ロビー資料展示会

「二橋愛次郎の世界」

卵殻画・鋼虫スチールスプネラ展」

10月26日(土)～11月17日(日)

※最終日のみ16時までの展示となります。

スプーンで作られ精巧な昆虫標本! スチールスプネラの世界をとおして、虫たちの魅力や自然環境の大切さに触れて下さい。ほかに、卵の殻で作られた美しい画など、みなさん、お揃いでどうぞ。

11・12月のイベント情報

- 11/9 14:00～ おはなし会
- 11/16 14:00～ おはなし会
- 11/30 14:00～ おはなし会
- 12/7 14:00～ おはなし会



今月のBEST本 (9月の貸出回数上位本)

『灼熱』 秋吉 理香子／著

夫を殺された復讐のため、妻は顔と身分を変え、憎い男の妻になった。復讐に身を焦がす彼女の灼熱の日々を描く、慟哭のミステリー。



『百舌落とし』 逢坂 剛／著

元議員が殺され、元警察官の大杉と公安の倉木美希は調査を開始する。謎と伝説に包まれた“殺し屋百舌”とは? 真の黒幕が姿を現したとき、驚愕の真実が…。

